

iCON

i-DJX

SensPad™ タッチパネル付き
USB MIDI DJ コントローラー



ユーザーズマニュアル



CE FC



N1630



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

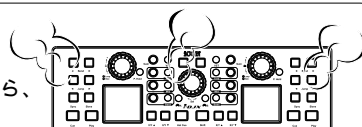
故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのに気づきの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す
記号



行為を禁止
する記号



行為を指示
する記号



警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、使用しない

遠くで雷が鳴りだしたときは、落雷を避けるため、すぐにご使用を中止してください。屋外で使用時は、安全な場所へ避難してください。

持ち運びのときに振り回さない

ショルダーベルトやハンドストラップに手を通したまま本体を固定しないで持ち運ぶと、本体に衝撃を与えたり、ドアにはさまったりして故障やけがの原因となります。持ち運ぶときは、手でおさえるか、ポケットに入れるなど固定してください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。・熱器具に近づけない。加熱しない。・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に変換をご依頼ください。



注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源をはずす

長期間使用しないときは電源コードやバッテリーをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コード、AVケーブルやUSBケーブルを抜くケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

内容

はじめに	1
付属品をご確認ください	1
機能	2
フロントパネルのレイアウト	3-4
サイドパネルのレイアウト	4
使用法	
iDJX コントローラの接続	5
Mac OS XにiMap™をインストールする	6
WindowsにiMap™をインストールする	6-7
iMap™上でMIDI機能を指定する	8
iMap™ iDJXソフトウェア・ パネル	8-9
ファームウェアのアップグレード	10
デフォルト工場設定に戻す	10
Deckadanceコントロール・ チャート	11
Traktor コントロール・ チャート	12
製品仕様	13
修理について	14

はじめに

ICON iDJX USB MIDI DJコントローラーをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、iDJXの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただきますと、www.icon-global.comにてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく必要がある場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

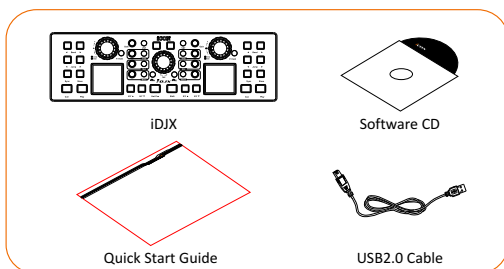
照会用シリアルナンバー：

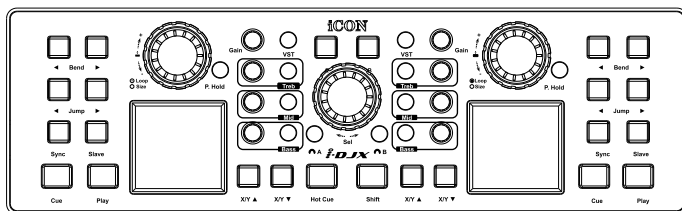
ご購入店舗名：

ご購入日：

付属品をご確認ください

- iDJX USD MIDコントローラー X1個
- クイックスタートガイド X1冊
- ソフトウェアCD X1個
- USB 2.0ケーブル X1本



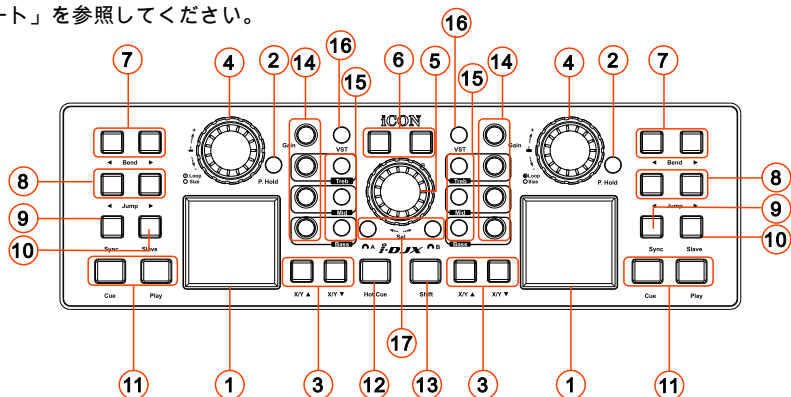


- バックライト付き高感度タッチスクリーン2個
- Deckadance、Traktor、CrossDJ用プリセット・テンプレートを同梱。
- Deckadance、Traktor、CrossDJなどの人気の高いDJソフトウェア用バックライト付きPVCプリセット・カバーを同梱。
- -割当可能な34個のバックライト付きボタンにより、各種ソフトウェアの大部分の機能が操作できる。
- -「Shift」ボタンや「HotCue」ボタンと他のボタンを併用することにより、さらに多くのコントロール機能を割り当てることができる。
- -ループ、イコライザ（高音、中音、低音）、選曲などの機能コントロール用の、11個の割当可能なコントロール・エンコーダ。
- 超コンパクトでMacBook™とパーフェクト・マッチ
- Windows XP、Vista（32-bit）、Mac OS Xクラス・コンプライアント
- USBバスより電源供給
- USB接続とiMapソフトウェアで簡単にファームウェア・アップグレードが可能。
- 白または黒が選べる
- 色の異なるアルミニウム製カバーも入手可能（オプション）
- オンラインで購入の場合、お好みでレーザー刻印サービスもいたします（オプション）

フロントパネルのレイアウト

注意：DAWによって機能がわずかに異なることがあります。各機能についてはDAWの取扱説明書をご覧ください。ご使用のDAWに合わせて添付のラベルテンプレートを重ね合わせてください。以下の説明は、Deckadanceの動作機能に基づいています。または、他のDAWと共にiDJXを使用するために、ご自身のMIDIマッピングを設定することが可能です。「『iMap™』ソフトウェアと共にMIDI機能を設定する」の8ページをご参照ください。

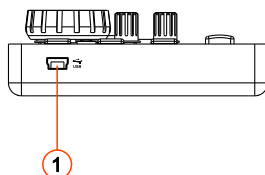
ヒント：TraktorなどのDAWのコントロール設定については、P.11の「コントロール・チャート」を参照してください。



- ① バックライト付き高感度タッチ・パッド2個
指を触れて動かすと、Deckadanceの「FXコントロール」のクロスポイント(X/Y)が操作できます。
- ② Pホールド・ボタン (タッチパッド・ホールド)
このボタンを押すと、「FXコントロール」で最後に触れたクロスポイントが保持されます。
- ③ X/Y▲およびX/Y▼ボタン
このボタンを押すと、「エフェクト・タイプ」が選択できます。
- ④ ループ・エンコーダ
これを押すたびに「ループ」機能がオンオフされます。時計回りに回すと「跳躍長」が増加し、反時計回りに回すと減少します。
- ⑤ Selエンコーダ (セレクト・エンコーダ)
これを押すと曲目リストが画面いっぱいに大きくなります。これを回すと、曲目リストがスクロールできます。
- ⑥ A/B ボタン
これを押すと、選択した曲が、対応するデッキにインポートされます。
- ⑦ ベンド</> ボタン
左右を押すと、それぞれ「ピッチ/サーチ」が起動します。
- ⑧ ジャンプ</> ボタン
前後を押すと、それぞれ「1小節前/後」にジャンプします。

- ⑨ **シンクロ・ボタン**
これを押すと、ソフトウェアによって、各デッキの自動シンクロ機能が起動します。
- ⑩ **スレープ**
ソフトウェアの「スレープ」機能が起動します。
- ⑪ **トランスポート・ボタン (キュー、再生/一時停止)**
これを押すと、ソフトウェアによって、各デッキのキュー機能や再生/一時停止機能が起動します。
- ⑫ **ホット・キュー・ボタン**
ホット・キュー・ボタンを押しながら1、2、3、4の各ボタンを押すと、さまざまなホット・キュー・ポイントが作成できます。
- ⑬ **シフト・ボタン**
シフト・ボタンを押しながら1、2、3、4の各ボタンを押すと、それに対応するキュー・ポイントが削除されます。
- ⑭ **ミキサーつまみ (高音、中音、低音、ゲイン)**
ソフトウェアによって、各デッキのチャンネル・バランス、ゲイン、および、高音、中音、低音の各イコライザー設定が調整できます。これを押すと、対応するフェーダーが中央値に戻ります。
- ⑮ **ミキサ・コントロール・ボタン (高音、中音、低音)**
これを押すたびに対応するイコライザーがオンオフされます。
- ⑯ **VSTボタン**
ソフトウェアのVST機能が起動します。
- ⑰ **モニターA/B ボタン**
ソフトウェアのモニターA/B機能が起動します。

サイドパネルのレイアウト



- ① **USBポート (Bタイプ)**
対応ソフトウェアとノートPC (またはデスクトップPC) とのMIDIポートとして機能します。また、iDJXの電源供給も行います。

使用法

iDJX コントローラの接続

① USBポートを介してMac/PCにiDJX を接続する

お手持ちのMac/PCでUSBポートを選び、USBケーブルの幅広（平ら）な端を差し込んでください。iDJX に、ケーブルのもう一方の端を差し込んでください。Mac/PCは自動的に新しいハードウェアを検出し、画面に使用可能になったことが表示されます。

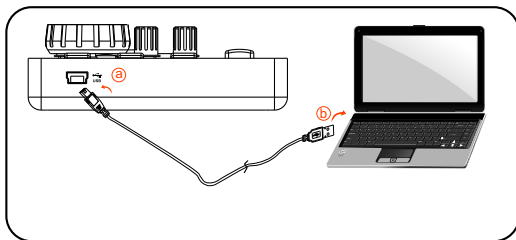


図 1

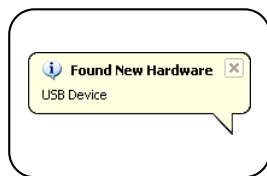


図 2

② iDJXにMIDIメッセージをアサインします。

iMap™ソフトウェアによるMIDIメッセージのアサインについては、8 ページを参照してください。

③ DJソフトウェアのセットアップ

DAWまたはMIDIソフトウェアの「MIDIセットアップ」または「MIDIデバイス」を使って、ICON iDJXコントローラーを起動します。

（注意：アプリケーションによって設定方法が異なることがあるので、設定についてはソフトウェアのユーザー・マニュアルを参照してください。）

④ DJソフトウェアのプリセット・テンプレートをインポートする

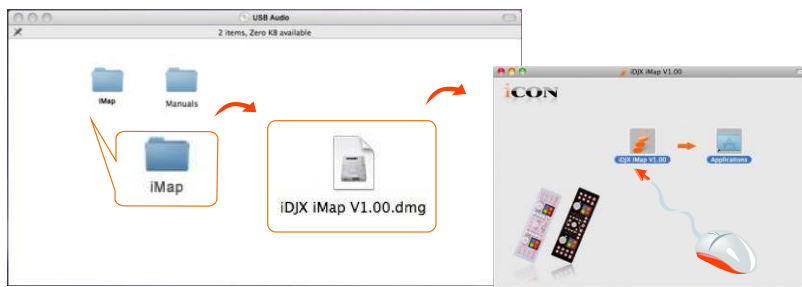
DJソフトウェアのMIDIマッピングに関連する面倒を避けるため、一部DJソフトウェア用のプリセット・テンプレートを作成しました。お使いのDJソフトウェアにこのテンプレートをインポートすると、すぐにiDJXを使い始めることができます。このテンプレートは、付属CDの「テンプレート」フォルダに格納されています。他のDJソフトウェア用テンプレートも順次作成・更新されます。アップデートについては当社公式ウェブサイトをご覧ください。

（注意：付属のiMap™ソフトウェアでMIDIマッピングを再指定することができます。）

Mac OS XにiMap™をインストールする

Mac OS Xをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

- ① CD-ROMドライブにユーティリティCDを挿入し、「iDJX iMap」アイコンをダブルクリックします。



ヒント：「Applications」フォルダに「iDJX iMap」アイコンを「ドラッグ・アンド・ドロップ」すると、お使いのMacのデスクトップに「iMap」ショートカットが作成されます。

WindowsにiMap™をインストールする

Windowsをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

- ① コンピューターの電源を入れます。
- ② ユーティリティCDを、お手持ちのコンピューターのCD-Romドライブに挿入します。

CDをCD-Romドライブに挿入すると、図1のインストール画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

(注：インストール画面が自動的に表示されない場合は、CDフォルダを開き、「Setup」という名前のアイコンをクリックしてください。)

- ③ セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されますので、「続行」をクリックしてください。



図 1



図 2

④ インストール先を選択します。

既定のインストール先のま
ま、あるいはお好みのイン
ストール先を選択してから
「次へ」をクリックします。

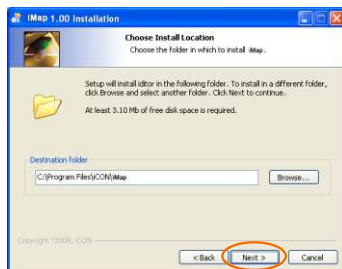


図 3

⑤ ショートカットを選択します。

iMap™のショートカット
を作成したいスタートメ
ニュー・フォルダを選択
します。「次へ」をク
リックして続行します。



図 4

⑥ デスクトップにショートカ ット・アイコンを作成します。

iMap™のショートカット・アイ
コンをデスクトップに作成した
くない場合は、チェックボッ
クのチェックを外してください。
それ以外の場合は、そのまま
「次へ」をクリックしてくださ
い。

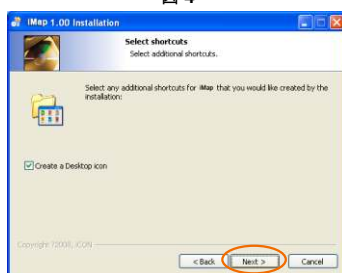


図 5

⑦ iMap™のインストールが開始さ れます。

これでiMap™のインストール
が開始されます。インス
トールが完了するまでお待
ちください。完了したら
「次へ」をクリックして続
行します。

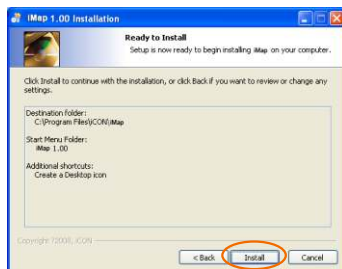


図 6

⑧ インストールを終了します。

「終了」をクリックして
iMap™ ソフトウェアのインス
トールを終了します。

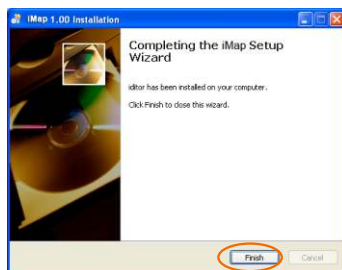
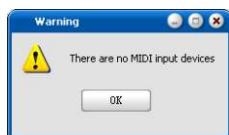


図 7

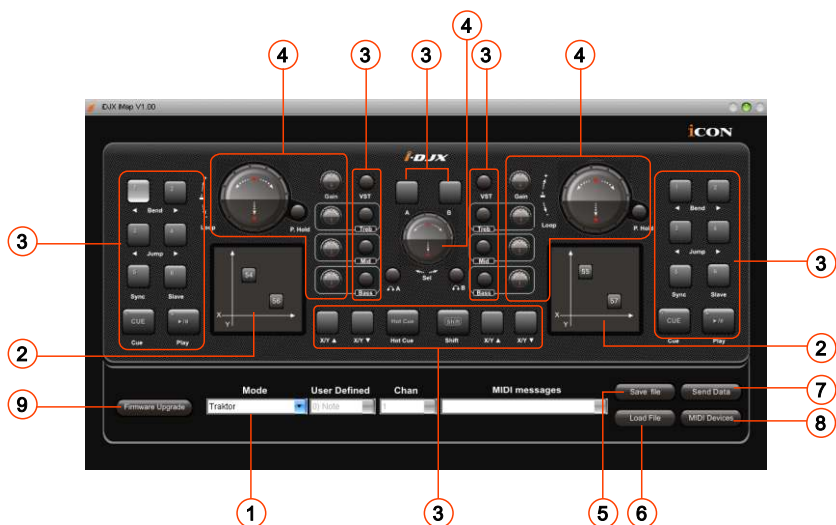
iMap™ 上でMIDI機能を指定する

iMap™を利用すると、MIDI機能を容易にiDJXにアサインすることができます。

ご注意：ご利用のiDJXがコンピューター
(Mac/PC)に接続されていない場合、
「MIDI入力デバイスがありません」という
メッセージが表示されますので、iDJX
をUSBポートでコンピューター (Mac/PC)
に接続してください。



iMap™ iDJXソフトウェア・パネル



① モード・セレクター

お使いのDAWに応じてDeckadance, Traktor, CrossDJモードを選択するか、プルダウン・メニューからご自分でMIDIを割り当てる「ユーザー定義」モードを選択します。

ヒント：iDJXは音楽用/録音用ソフトウェアのコントローラとして使用できますから、ユーザー定義モードでご自分のMIDIマッピングを割り当てることができます。

DJソフトウェアの場合、ご自分でMIDIマッピングをするよりも、付属のテンプレートをインポートする方がはるかに簡単です。

② MIDIチャンネルとMIDIパラメータをA/B タッチスクリーンのX/Y軸に割り当てる

各タッチスクリーンのプルダウン・メニューで、希望のMIDIチャンネル (1~16) と、CC、音階、プログラム値などのパラメータを選択します。

- ③ **コントロール・ボタンにMIDIチャンネルとMIDIパラメータを割り当てる**
iDJXでは32個のコントロール・ボタンを割り当てることができます。各コントロール・ボタンのプルダウン・メニューで、希望のMIDIチャンネル（1～16）と、CC、音階、プログラム値などのMIDIパラメータを選択します。
- ④ **つまみにMIDIチャンネルとMIDIパラメータを割り当てる**
iDJXでは11個のコントロールつまみを割り当てることができます。つまみのプルダウン・メニューで、希望のMIDIチャンネル（1～16）と、CC、音階、プログラム値などのMIDIパラメータを選択します。各つまみには、次のような2つの値を設定できます。
 - 1). 回転（上） - つまみの回転に対するMIDIデータを設定します。
 - 2). 入力（下） - つまみの押下（入力）に対するMIDIデータを設定します。
- ⑤ **「ファイルの保存」ボタン**
このボタンをクリックして、現在のiDJXの設定を保存します。
保存ファイルの拡張子は「.idjx」です。
- ⑥ **「ファイルを開く」ボタン**
このボタンをクリックして、保存されたiDJXの「.idjx」設定ファイルを開きます。
- ⑦ **「データの送信」ボタン**
このボタンをクリックしてiMapTMソフトウェアの設定をUSB接続経由でiDJXに送信します。
(ご注意：iDJXがご利用のコンピューターに接続されていなければなりません。接続されていない場合は送信出来ません。)
- ⑧ **「MIDIデバイス」ボタン**
このボタンをクリックすると、図1のデバイス・セレクター画面が表示されます。
MIDI Outデバイスで「iCON iDJX」を選択してください。
- ⑨ **「ファームウェア・アップグレード」ボタン**
このボタンをクリックすると、iDJXのファームウェア・アップグレード・ウィンドウに進みます。ファームウェア・アップグレードの手順については、10ページをご覧ください。



図1

ファームウェアのアップグレード

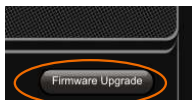


図 1

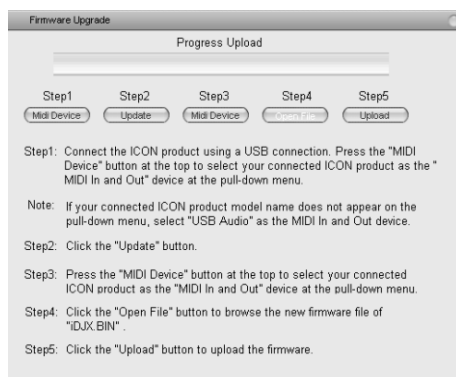


図 2

ステップ1：USBを介してICON製品を接続します。一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続したICON製品を選択します。

注意：接続したICON製品のモデル名がプルダウン・メニューに表示されない場合、MIDI In and Outデバイスとして、「USB Audio」を選択してください。

ステップ2：「Update」ボタンをクリックします。

ステップ3：一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続したICON製品を選択します。

ステップ4：「Open File」ボタンをクリックし、新しいファームウェア・ファイルを検索します。

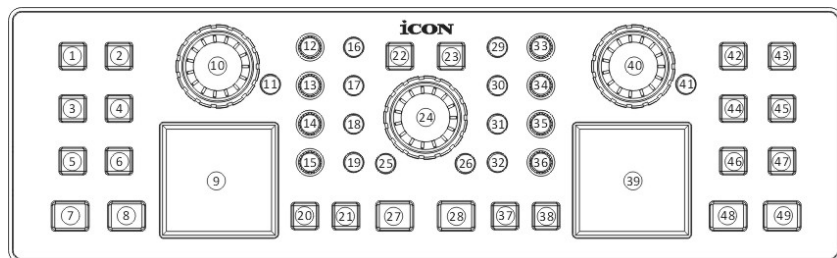
ステップ5：「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップロードします。

警告：ファイルのアップロード中は、ファームウェアのアップロード・プロセスを中断せずに完了してください。さもないとファームウェアが再書き込みできなくなります。

デフォルト工場設定に戻す

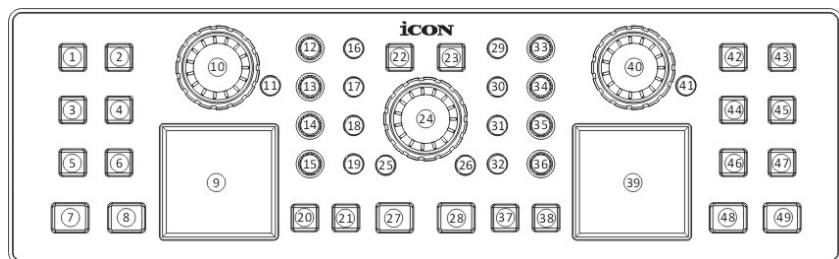
iDJXの設定をデフォルト工場設定に戻すには、iDJXに、iMapソフトウェアのオリジナル設定である「Factory Default」設定をインポートしてください。

Deckadanceコントロール・チャート



Hardware control	Function description
1 / 42	Bend Left (Pitch/Search backward)
2 / 43	Bend Right (Pitch/Search forward)
3 / 44	Jump Left (Jump 1 bar backward)
4 / 45	Jump Right (Jump 1 bar forward)
5 / 46	Sync
6 / 47	Slave
7 / 48	Cue
8 / 49	Play
9 / 39	FX control
10 / 40	Press down: Activate or deactivate loop
	Rotate Clockwise for increase leap length / Rotate anticlockwise for decrease leap length
11 / 41	Pad Hold (Hold the last touched X/Y value of the touchpad)
12 / 33	Gain knob: Press to return the gain fader to centre position, rotate to adjust the gain value
13 / 34	Treb EQ knob : Press to return the treb fader to centre position, rotate to adjust the treb EQ value
14 / 35	Mid EQ knob : Press to return the mid fader to centre position, rotate to adjust the mid EQ value
15 / 36	Bass EQ knob : Press to return the bass fader to centre position, rotate to adjust the bass EQ value
16 / 29	VST
17 / 30	Treb EQ On/Off switches
18 / 31	Mid EQ On/Off switches
19 / 32	Bass EQ On/Off switches
20 / 37	X/Y ↑ – Select the "Effect type"
21 / 38	X/Y ↓ – Select the "Effect type"
22 / 23	A/B button - Import selected song for the A/B deck
24	Monitor A/B swithes
25 / 26	Monitor A/B swithes
27	Hot Cue - While pressing it, press button 1,2,3,4 (42,43,44,45) to create difference hot cue points
28	Hot Cue - While pressing it, press button 1,2,3,4 (42,43,44,45) to delete difference hot cue points

Traktor コントロール・チャート



Hardware control	Function description
1 / 42	Loop IN
2 / 43	Loop OUT
3 / 44	Jog scratch backward
4 / 45	Jog scratch forward
5 / 46	Sync
6 / 47	Master
7 / 48	Cue
8 / 49	Play
9 / 39	Adjust the "Filter" knob value
10 / 40	Press down: Activate or deactivate a selected loop size Rotate to select loop size
11 / 41	Pad Hold (Hold the last touched "Filter" value of the touchpad)
12 / 33	Gain knob: Press to return the gain fader to centre position, rotate to adjust the gain value
13 / 34	Treb EQ knob : Press to return the treb fader to centre position, rotate to adjust the treb EQ value
14 / 35	Mid EQ knob : Press to return the mid fader to centre position, rotate to adjust the mid EQ value
15 / 36	Bass EQ knob : Press to return the bass fader to centre position, rotate to adjust the bass EQ value
16 / 29	Filter On/Off switches
17 / 30	Treb EQ On/Off switches
18 / 31	Mid EQ On/Off switches
19 / 32	Bass EQ On/Off switches
20 / 37	Fx1 On/Off switches
21 / 38	Fx2 On/Off switches
22 / 23	A/B button - Import selected song for the A/B deck
24	Press down to enlarge the song list to full screen and rotate to select song
25 / 26	Monitor A/B switches
27	Hot Cue - While pressing it, press button 1 to 8 (42 to 49) to create difference hot cue points
28	Hot Cue - While pressing it, press button 1 to 8 (42 to 49) to delete difference hot cue points

製品仕様

接続端子： コンピューター出力：	USBコネクター（ミニB）
電源供給：	USBバスパワー電源
消費電力：	最大100mA
重量：	0.42kg (0.92lb)
寸法：	325(L) X 99(W) X 21(H)



修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。

アメリカ事務所

ICON Digital Corporation
8001 Terrace Ave., Suite 201
Middleton, WI, 53562
USA

アジア事務所

ICON (Asia) Corp.
Unit 807-810, 8/F., Sunley Centre,
No. 9 Wing Yin Street, Kwai Chung, NT.,
Hong Kong.

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.icon-global.com) をご覧ください。



iCON®
www.icon-global.com
info@icon-global.com

